

# 令和元年度 横浜市泉区社会福祉協議会 事業報告

## ■ 事業報告

年度当初に設定した重点取組項目を基本に、地域の課題に向き合い、住民同士の「身近な地域のつながり・支えあい」活動を育むための支援に取り組めました。

なお、この事業報告は、第3期泉区地域福祉保健計画（以下、第3期計画）の推進の柱に連動した形で事業を実施し、その取組内容を掲載しています。

## 1 いつまでも健やかに暮らせる地域づくりを支援する

### 1-1 健康寿命を延ばすための健康づくりを進める

#### (1) それぞれの年代に応じた健康づくり

いつまでも健康な生活をおくることができるよう、健康づくりの取組を支援しました。

ア 地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）等が行う食事会や散策事業、健康講座開催等の支援

イ 自治会町内会やシニアクラブ等が実施する健康づくり活動の支援

#### (2) 認知症の予防・早期発見

認知症の正しい理解・普及に取り組めました。

ア 地区社協、地域ケアプラザ等と協力して、認知症を理解するための講座等の実施

イ 福祉教育を通じた小・中学校での講座実施

ウ 泉区認知症支援事業担当者連絡会および泉区認知症キャラバンメイト連絡会への参画

### 1-2 安心して暮らし続けられる環境をつくる

#### (1) 生活支援体制整備事業

地域ケアプラザ、地区社協、自治会町内会、民児協、ボランティア団体、企業や区内施設など多様な団体と連携を図り、高齢者の生活支援・介護予防の充実のため担い手の発掘・育成や新たな活動の創出やより細かいエリア毎の課題解決に向けた取組を他業務担当者と一体となって行いました。

ア 区民を対象とした啓発講演会の開催（泉区高齢障害支援課共催）

開催日・場所	内容	講師
3月25日 泉区役所	外出支援でつながりづくり ～社会参加を目指した外出支援 について～	東京都健康長寿医療センタ ー研究所 博士 桜井 良太氏

※新型コロナウイルスの影響により次年度に延期

イ 地域活動に取り組む団体等を対象とした研修会

開催日・場所	内容	講師	参加者数
7月9日 泉寿荘	・シニア大学「つながり de 心豊かな毎日」 ・体制整備、ボラセン事業説明 ・カードを使った導入ワーク ・個人ワーク	第1層生活支援コーディネ ーター・ボランティアセン ター担当職員	シニア大学受講 生、第2層生活 支援コディ ネーター2名 27名

8月27日 泉ふれあい ホーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「つながろう！地域と施設」</li> <li>・事例紹介：施設等の地域貢献の事例発表</li> <li>・グループワーク (身近事業との共同企画)</li> </ul>	聖徳大学短期大学部 心理・福祉学部 社会福祉学科 教授 豊田 宗裕氏	地区社協関係者、 社福法人施設（地 域ケアプラザ含 む）、区役所職員 等 84名
2月25日 泉ふれあい ホーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「ひきこもりから共生社 会を考える」</li> <li>・グループワーク (身近事業との共同企画)</li> </ul>	よこはま西部ユースプラザ 施設長 池田 正則氏	地区社協役員、地 域ケアプラザ職 員、区役所職員、 相談機関職員等 44名



ウ 区レベル協議体（地域課題解決のための多様な主体による情報共有及び連携・協働の場）の開催（泉区役所と共催）

泉区社協専門機関部会、地域ケアプラザと連携し地域支援の検討を行いました。

8月27日 区内施設（専門機関部会）での地域貢献及び泉サポートプロジェクトの今後に向けて共有を図るとともに、認定NPO法人横浜移動サービス協議会副理事長山野上啓子氏より・泉サポートプロジェクト移動支援活動マニュアルについて説明を行いました。（29頁参照）

参加：30団体、第2層生活支援コーディネーター及び関係者39名

エ 第2層生活支援コーディネーターの状況把握及び総合的支援

①第2層協議体の開催に向けた支援を行い、区域での共有を図りました。

第2層協議体（7地域ケアプラザ\*令和元年12月岡津地域ケアプラザ開所）  
：区内60協議体開催

②他区社協との連携

・他区社協や地域ケアプラザ対象のサービスB事業（介護保険の要支援認定者の参加を一定数見込んだ住民主体の福祉活動）についての情報交換会や、受託団体との意見交換会へ第2層生活支援コーディネーターと参加しました。

・他区主催移動支援協議体にオブザーバー参加しました。

・近隣3区と共催で「団地支援」を考える研修会を企画しました。 ※新型コロナウイルスの影響により次年度に延期

③生活支援コーディネーター連絡会を12回開催して、地域課題の共有や必要な支援について話し合いました。

④共通事業である「泉サポートプロジェクト（地域貢献）」について整理、地域ケアプラザエリア毎の枠組みづくりを行いました。（区委託事業と協働）

オ 区内の状況把握等

区内の担い手や社会福祉法人等に向けて、ニーズや課題等状況把握をするためにアンケートを実施し、関係団体と共有しました。

対象：区内食事サービス提供、配食等活動団体 43団体（回答32件）

## カ 事業周知等

- ① 区域での事業周知を目的として、区役所と連携し泉区版エコバックを作成しました。また、泉サポートプロジェクトの地域拡充を目指し、啓発物品（施設掲示ミニステッカー・担い手向けビブス等）を作成するほか、車両用ステッカーを増刷し配布しました。
- ② 区主催の地域福祉保健計画推進イベントや区の広報紙、本会広報紙、地域情報紙等で体制整備事業や泉サポートプロジェクトなど事業の発表や広報を積極的に行いました。
- ③ 区や第2層生活支援コーディネーターと協働し、区レベル地域ケア会議や地域包括合同ケアマネ連絡会において事業やインフォーマルサービスの周知を行いました。
- ④ 第2層生活支援コーディネーターと連携して区内12地区の民生委員児童委員協議会にて事業説明を行いました。

## キ その他

区内のサービスB事業受託団体への活動継続支援を行いました。

## (2) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

個別の課題を地域の課題として捉える視点を持ち、各地区での住民支え合いマップ作成を継続的に支援するなど、身近な地域でのつながりや支えあう地域づくりを進めました。

ア 地区社協への見守り支えあいを進めるための研修会（2頁参照）

イ 住民支え合いマップづくり

生活支援コーディネーターや地区担当と連携し、民生委員、地区社協関係者、自治会長、主任児童委員や地域包括支援センター職員等が参加し、実施しました。

支え合いマップ実施地区：和泉町わかば会、大丸西町内会、下和泉住宅自治会、いちよう団地第八自治会

ウ 食事サービス情報交換会

区内で住民主体の食事提供を行う団体間の「情報交換会」を開催しました。関係づくりと各団体が抱える課題解決に結びつけました。

開催日	場所	人数	内容
12月5日	泉ふれあいホーム団体交流室	26名 (24団体、 2層Co)	・食品衛生講習 ・情報交換～アンケートから見える課題について ・意見交換

## (3) 子どもの支援

子どもの健やかな育ちの支援や貧困への対応、子育て中の孤立感の解消などを目的に地域における子育て支援活動を推進しました。

ア 子ども食堂等の居場所づくりへの支援

JA 横浜出荷者会から月に2回の野菜提供を受け、区内の地域食堂2か所に食材提供を行いました。また、セブンイレブン等企業の食材等の寄付を地域食堂やサロン等へ繋げました。

イ 健やかな子どもの育成のための連携

泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会に月1回定例参加し、子どもに関係する事業説明や区内外の情報提供を行うとともに子どもを取り巻く課題を共有しました。

区内で暮らす環境に困難を抱える子どもたちの現状について、関係機関であるこども家庭支援課やスクールソーシャルワーカーと意見交換を行いました。

ウ 子育て支援ネットワークへの参加（区全体）

区域子育て支援ネットワーク・親子サークルリーダー研修会の事務局として、区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」とともに子育て中の親子支援の検討、研修会を実施し

ました。

#### ①子育て支援ネットワーク連絡会

親、子どもたちが健やかに生きる力を持てるように、子育て支援関係機関・団体、地域住民、区役所、区社協、地域ケアプラザが連携し、支援の仕組みを検討しました。

開催日・場所	参加者	内容
6月25日 区役所	親と子のつどいの広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、地区社協、自立支援協議会、地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度の取組、事業紹介用紙の作成について事務局より説明</li> <li>・各団体事業所の活動が、さらに子どもたちにとって有意義な取組となるよう、それぞれの工夫を共有</li> </ul>
2月6日 区役所	親と子のつどいの広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、地区社協、自立支援協議会、地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの実践や成果を共有するために、また、区域全体の活動が充実することを目的に発表を実施</li> <li>・グループワーク</li> </ul> <p>今後の活動に活かすため、各団体事業所の発表内容の詳細について意見交換</p>

#### ②「双子ちゃん集まれ」のイベント

日時：9月30日

場所：泉区福祉保健センター

対象：双子の子育て中の親子・妊婦

#### ③親子サークルリーダー研修会

区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」、子育て支援者と協働で開催しました。自主的な活動にとどまらず、地域とつながりを持ちながら子育てが楽しくでき、これからの地域活動の担い手として活動が継続できるよう支援しました。

開催日・場所	内容	
6月13日 区役所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日当てクイズ等のアイスブレイクを通じて親同士の交流を図った。</li> <li>・情報交換(各サークルの取組の紹介)を小グループに分かれて行った。</li> </ul>	
11月26日 区役所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 白井臨床心理士の話 テーマ「こどもの成長に合わせた褒め方、叱り方」</li> <li>・おもちゃを使いながら子どもたちをより楽しませる方法について勉強した。</li> </ul>	
3月24日 区役所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい助成金出張説明会</li> <li>・近況報告</li> </ul>	※新型コロナウイルスの影響により中止

#### ④子育てサロン研修会

子育てサロン実施団体が、区内の子育ての現状について情報を共有し、サロン間の連携を図ることを目的に実施しました。

開催日・場所	内容	
6月28日 区役所	グループワーク 1) 自己紹介 2) 意見交換「テーマ」:うちのサロンのいいところ、参加人数と子の年齢、やっつけてよかったこと、悩んでいること	
3月5日 区役所	テーマ:「サロンで育つ!こどものからだところ ~0、1歳児のあそび」 講師:横浜市立北上飯田保育園 三科 優子保育士	※新型コロナウイルスの影響により中止

⑤エリア別子育て支援ネットワーク連絡会への参加

子育て世帯一人ひとりの生活に即した手の届く支援を検討し、それが実現していけるよう、地域ケアプラザをエリアとした小地域でのネットワークづくりを行いました。

名称	開催回数/主会場	主な参加者	主な内容
上飯田 エリア	全10回 上飯田地域ケ アプラザ、上飯 田地区センタ ー、上飯田西公 園、いちようコ ミハ	エリア内保育園・幼稚 園、地域活動団体、地区 社協、主任児童委員、子 育て支援関係者、すきっ ぷ、上飯田地域ケアプラ ザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あやめ祭り、いちよう団地祭り、もみじまつりへの参画</li> <li>・公園遊び(2回)の企画、実施</li> <li>・研修会(幼児救急法)開催</li> <li>・ネットワーク連絡会4回</li> </ul>
中川・緑 園・新橋 エリア	全5回 新橋地域ケ アプラザ	エリア内子育て支援者、 保育園、幼稚園、主任児 童委員、すきっぷ、ピッコ ロひろば、新橋・岡津地域 ケアプラザ、区役所、区社 協	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局会議 3回</li> <li>全体会 2回</li> <li>・活動報告</li> <li>第1回「地区社協」「主任児童委員」</li> <li>第2回「親と子のつどいのひろば」「子育てサロン」</li> <li>・地区毎のグループワーク</li> </ul>
和泉中央 エリア	全11回 いずみ中央地 域ケアプラザ	主任児童委員、いずみ中 央地域ケアプラザ、すきっ ぷ、保育園、区役所、 区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアに分かれ今後の支援の方向性の検討</li> <li>・中央エリアでニーズ確認のためアンケート実施(アンケート前に地区社協、子育てサロンに参加してもらい意見交換)</li> <li>・全体連絡会は新型コロナウイルスの影響で中止</li> </ul>
和泉北部 エリア	全11回 いずみ野地域 ケアプラザ	主任児童委員、地区社 協、子育て支援者団体、 いずみ野地域ケアプラ ザ、すきっぷ、保育園、 区役所、区社協 (全体会は事務局以外 の幼稚園、保育園、子育 てサロン、施設等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアに分かれ今後の支援の方向性の検討</li> <li>・芝生で遊ぼう(白寿荘協力)</li> <li>・プールで遊ぼう(手足口病流行により中止)</li> <li>・全体会開催</li> <li>・ネットワークチラシ作成</li> </ul>
中田・ しらゆり エリア	全5回 白百合ベビー ホーム、区役所	エリア内保育園・幼稚 園、子育てサークル、地 域活動団体、地区社協、 主任児童委員、子育て支 援関係者、すきっぷ、踊 場地域ケアプラザ、区役 所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度子育てネットの振り返り及び令和元年度の進め方</li> <li>・公園遊びの拡充について(内容、会場となる公園の開拓)</li> <li>・子育てを取り巻く情報の共有等</li> </ul>
下和泉・富 士見が丘 エリア	全14回 下和泉地域ケ アプラザ、泉が 丘中学校、下和 泉小学校、いず み桜広場	エリア内保育園・幼稚 園、地域活動団体、地区 社協、主任児童委員、子 育て支援関係者、すきっ ぷ、下和泉地域ケアプラ ザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度子育てネットの振り返り及び令和元年度の進め方</li> <li>・全体会</li> <li>・泉が丘中学校交流会開催</li> <li>・サマーフェスタ in 下和泉参加</li> <li>・富士見が丘連合まつり参加</li> </ul>

#### (4) 権利擁護事業

高齢者や障がい者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう、相談・契約に基づき金銭管理や財産預かりのサービスを提供しました。事業の周知活動（新任CM研修、サロンや食事会）を継続して行うことで、新規契約数の増加に結びつきました。

また、市民後見人の養成にあたり、10月28日にサポートネット分科会を開催。傾聴ボランティア団体を講師に「対人援助」について学ぶ機会を設けました。

	H29実績	H30実績	R1実績
初回相談件数(件)	33	50	71
新規契約数(件)	12	11	11
終了件数(件)	11	6	9
権利擁護事業契約件数(件)	42	46	47

#### (5) 送迎サービス（移送サービス・外出支援サービス）事業

外出が困難な在宅の高齢者・難病患者・障がい者に対し、通院、福祉施設利用、行政等での手続きなどの際に送迎を実施し、外出の機会を提供しました。

	H29実績	H30実績	R1実績
送迎サービス事業利用件数(件)	1,242	1,044	877
利用登録者数(人)	270	254	105
運転ボランティア登録者数(人)	28	22	14
介助ボランティア登録者数(人)	18	15	14

その他に次のような取組を実施しました。

事業名	実施時期	内容
送迎介助ボランティアの派遣	通年	家族等による付添いが出来ない利用者に、送迎介助ボランティアを派遣 派遣数:97件
運転ボランティア・介助ボランティア連絡会	7月24日	泉区交通安全協会より講師を招き、安全運転講習を実施。運転ボラ・介助ボラの交流と送迎サービスについて情報交換を実施 参加者:10名
	12月9日	保土ヶ谷警察署より講師を招き、近隣6区合同で事故対応に関する研修と意見交換会を開催 参加者:4名
運転ボランティア通信	随時	連絡事項などを記載した通信をボランティア全員に配布し、ボランティアと事務局で情報を共有
車いす短期貸出サービス事業	通年	入退院や旅行、車いす給付申請や購入手続き中で、一時的に利用したい方への無償貸出 貸出件数:202件

#### (6) 移動情報センター事業

障がい児・者の通学・通所や通院、余暇活動等への外出機会に移動手段に関する情報収集・発信、相談調整、人材発掘・育成を行いました。

	H29実績	H30実績	R1実績
ガイドボランティア登録件数(件)	26	25	30

		H29実績	H30実績	R1実績
相談内容	通学	21	26	12
	通所	41	25	30
	通院	10	18	11

	余暇	24	24	26
	その他	7	12	14
合計		103	105	93

#### ア 推進会議の開催

障がい児・者施設、当事者、事業者等からの意見や要望を運営に反映させることを目的に開催しました。

開催日	参加者数	検討内容
6月4日	13名	平成30年度実績報告、令和元年度の事業計画等
10月24日	14名	上半期実績報告、講座の案内等
2月13日	11名	令和元年度2月までの実績報告、次年度の事業計画等

#### イ ガイドボランティア講座等の開催

開催日	参加者数	内容
12月18日	35名	障害理解啓発グループ「kokua(コクア)」による疑似体験を通じた障がい理解講座
3月12日	—	ガイドボランティア、支援対象者家族、事業所職員を講師に招きガイドボランティアの拡充を目的とした講座 ※新型コロナウイルスの影響により中止

#### ウ 移動情報センター通信の発行(年1回)

### (7) 生活困窮者自立支援施策への対応

生活困窮者自立支援法において、生活福祉資金貸付事業や総合相談、区役所生活支援課との連携を通して支援に取り組みました。

#### ア 生活福祉資金貸付事業相談及び貸付件数

※( )は貸付決定件数

	H29実績	H30実績	R1実績
総合支援資金	63 (0)	7 (0)	13 (0)
臨時特例つなぎ資金	6 (0)	0 (0)	5 (0)
緊急小口資金	47 (0)	10 (0)	50 (0)
福祉資金(教育支援資金等)	532 (20)	1,246 (40)	1,148 (28)
不動産担保型生活資金	24 (0)	28 (0)	66 (0)
その他	32 (-)	13 (-)	37 (-)

#### イ 食糧支援(フードバンク)

生活困窮者や緊急的に食糧支援が必要な方に対しては、フードバンクかながわ・セブンイレブンジャパン等と連携し食糧提供を行い、自立に向けた支援を行いました。

	H29実績	H30実績	R1実績
提供件数	24	19	42



### (8) 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分事業

市社協補助金、共同募金配分金等を財源に、全市統一した基準で「泉ふれあい助成金」として、市民参加による地域福祉推進事業や障害福祉推進事業に助成を行いました。

同時に、区社協善意銀行と年末たすけあい募金配分金を財源に、泉区社協独自の「福祉の泉助成金」として、備品等整備費助成、年末援護金配分事業助成、会員上乘せ助成を行いました。また、今年度より区内に常設の拠点を置く際の初度調弁費や家賃の一部を助成する「常設拠点支援助成」と、食材費の一部上乘せ助成を行う「食事サービス事業助成」を新設しました。

	H29 実績	H30 実績	R1 実績
助成団体数(件)	198	200	185

ア 「泉ふれあい助成金」要援護者支援区分

地域の見守り支えあいの支援活動をおこなっている団体に対する助成

①集いの場

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	あんしんパトロール倶楽部	110,000	0	10,000
2	町づくり委員会ふれあいサロン	80,000	0	0
3	特定非営利活動法人 だんだんの樹	300,000	20,000	0
4	いきいきあすなろ	30,000	0	0
5	和泉第一高齢者居場所づくり	90,000	0	20,000
6	泉区保育ボランティアグループ「マミー」	120,000	20,000	0
7	エバーヤングの会	120,000	0	0
8	親と子の居場所ぐりん	80,000	0	0
9	高齢者サロンひだまりの会	90,000	0	0
10	子育てサロン「さくらっこ」	120,000	0	0
11	この指止まれ	120,000	20,000	0
12	座式太極拳モア	50,000	0	0
13	サロン緑寿	50,000	0	0
14	シルバーサロンさくら	120,000	20,000	0
15	台村ふれあいサロンゆうゆう	40,000	0	0
16	タンタン	90,000	0	0
17	白楽サロン	80,000	0	20,000
18	BEE サロン	70,000	0	0
19	ボランティアの会	120,000	0	0
20	満福いずみ食堂おせっかいチーム	120,000	0	20,000
21	緑園サロン	120,000	0	0
22	泉区子育てサロン運営委員会	55,000	0	0
23	和泉中央子育てサロン	50,000	0	0
24	いずみ野カフェ「デ・アイ」	80,000	0	0
25	いずみ野子育て支援グループ	80,000	0	0
26	いずみ野すこやか会	70,000	20,000	0
27	岡津サロン	50,000	0	0
28	丘の上サロン	20,000	0	0
29	子育てサロンたんぽぽ	50,000	0	0
30	この指止まれⅡ	79,000	20,000	0
31	コミュニティしんばし食堂	30,000	0	20,000

32	サロンいっぶく亭	70,000	0	0
33	サロン岡津新町	50,000	0	0
34	サロンさつき	80,000	0	20,000
35	サロン台谷戸	80,000	0	20,000
36	サロンなかむら	80,000	0	0
37	サロンひまわり	80,000	0	20,000
38	サロンふれんど	50,000	0	0
39	サロンわかば	60,000	0	20,000
40	下和泉子育てサロン	30,000	0	0
41	下和泉住宅ひばり会	80,000	20,000	0
42	下和泉地区社協子育てサロン	30,000	0	0
43	新橋自習クラブ	60,000	0	0
44	十日会	80,000	0	20,000
45	友遊会	50,000	0	0
46	中田子育てサロン	80,000	0	0
47	中田第五公園公園あそびボランティアの会	60,000	0	0
48	中田地区社協子育てサロン	50,000	0	0
49	原ふれあいサロン	80,000	0	0
50	富士塚子育てサロン	30,000	0	0
51	富士塚ふれあいサロン	50,000	0	20,000
52	富士見が丘地区子育てサロン	80,000	0	0
53	ひまわり	40,000	0	0
54	ひよっ子教室	25,000	0	0
55	みなみ友遊サロン	43,000	0	0
56	永明寺別院サロン	50,000	0	0
57	下和泉八日会	30,000	0	0
58	下村幸友会	40,000	0	0
59	中和泉高砂老人サロン	40,000	0	0
60	富士見が丘地区社協	50,000	20,000	0
61	中村体操クラブ	20,000	0	0
62	脳いきいき中屋敷教室	20,000	0	0
63	若草・山百合・中下百歳夢サロン	85,000	0	0
64	カワセミサークル	50,000	0	0
65	かもめ会	50,000	0	0
66	宮の台おしゃべり会	80,000	0	0
合計		4,617,000	160,000	210,000

②家事・生活支援

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	しらゆり助っ人隊	160,000	0	0
2	富士見が丘 福祉の会	160,000	20,000	0
3	ピッコロひろば	50,000	20,000	0
4	下和泉役立ち隊	40,000	0	0
5	助けあいぬくもり隊	40,000	0	0

6	はさみの会	80,000	0	0
合計		530,000	40,000	0

③配食

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	かぼちゃの会	50,000	0	20,000
合計		50,000	0	20,000

④送迎

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人あやめ会	350,000	20,000	0
合計		350,000	20,000	0

イ 「泉ふれあい助成金」 障害児者支援区分

①障害児者支援・障害当事者活動

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	泉すずらん会	150,000	20,000	0
2	泉・朗読と語りの会	80,000	0	0
3	泉睦会	190,000	0	0
4	おおぞらの会	60,000	0	0
5	音楽療法グループ スキップ&ハミング	150,000	20,000	0
6	あおぞら	100,000	0	0
7	泉区聴力障害者協会	100,000	0	0
8	いずみ寺子屋	80,000	0	0
9	かえで	100,000	0	0
10	さくら会サポーターの会	60,000	0	0
11	つくしんぼ会学校部 あんだんて	100,000	0	0
12	障がい者とともに楽しむ音楽会	40,000	0	0
13	ポプリの会	40,000	0	0
14	いちよう団地身障者クラブ	60,000	20,000	0
15	シエスタ	60,000	20,000	0
16	スプリング句会	50,000	0	0
17	中田希望会	60,000	0	0
18	ハッピークローバークラブ	60,000	0	0
19	ぶちぼけっと	60,000	0	0
20	フレンズ	60,000	0	0
21	つくしんぼ会 OB 会	40,000	20,000	0
合計		1,700,000	100,000	0

## ②宿泊、日帰りハイク事業

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	泉区精神障害者家族会いずみ会	50,000	0	0
2	NPO 法人なかだ	50,000	0	0
3	NPO 法人ふれんど 45 サンハイツ和泉	50,000	0	0
4	チロリン子供会	20,082	0	0
5	特定非営利活動法人ぶどうの樹	50,000	0	0
6	特定非営利活動法人夢の交差点	50,000	0	0
7	ミラクルユース	50,000	0	0
8	NPO 法人トムトムの家	50,000	0	0
合計		370,082	0	0

## ③視覚障害、聴覚障害者支援

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	音声訳ボランティアいずみ	50,000	20,000	0
2	泉区手話サークル「鈴」	50,000	20,000	0
合計		100,000	40,000	0

## ウ 「泉ふれあい助成金」福祉のまちづくり区分

誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくりを市民参画型で行う事業 (単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	赤坂クラブ	30,000	0	0
2	アシノ・マンドリン・アンサンブル	40,000	0	0
3	アハフイフラカウホラ	40,000	0	0
4	アロハサウンズ	40,000	0	0
5	アロハサークル	40,000	20,000	0
6	育児サークル「モンキッズ」	40,000	0	0
7	泉囲碁クラブ	40,000	0	0
8	泉区子ども会育成指導者連絡協議会	30,000	20,000	0
9	泉区双子サークルみどふあど	40,000	0	0
10	泉区 PC 友の会	40,000	20,000	0
11	泉交通安全母の会	40,000	20,000	0
12	いずみ中田の蕎麦打ち会	40,000	0	0
13	いずみ布おもちゃぐるーぷ	30,000	0	0
14	和泉北部地区社会福祉協議会	30,000	20,000	0
15	ウェルネスいずみ	40,000	20,000	0
16	おとぎの国	40,000	0	0
17	おもちゃの病院ドクトル・ベアーズ	40,000	20,000	0
18	親子リトミック	40,000	0	0
19	親子サークルこねこ	40,000	0	0
20	上飯田親子の日本語教室	40,000	0	0
21	上飯田デジタルカメラ勉強会	40,000	0	0

22	傾聴ボランティア・モモ	40,000	20,000	0
23	さくらんぼ	25,000	0	0
24	産後支援サービス「月子」	20,000	0	0
25	ジュニアボランティア新橋	40,000	20,000	0
26	食事サービス「二十日会」	30,000	0	0
27	白百合会	30,000	0	10,000
28	泉寿通信友の会	40,000	20,000	0
29	中川会食会	30,000	0	0
30	中田・しらゆり子育てネット	20,000	0	0
31	中田地区社会福祉協議会	30,000	10,000	0
32	716crop	10,000	0	0
33	日本語ボランティアいちよう	40,000	20,000	0
34	庭の手入れの会	40,000	0	0
35	花守	40,000	0	0
36	パパ・ママ応援隊	30,000	0	0
37	美化ボランティアグループ明るい会	40,000	4,000	0
38	ひまわりクラブ	40,000	0	0
39	ひよこサークル	40,000	0	0
40	びよびよ	40,000	0	0
41	ベビ☆ベビサークル	40,000	0	0
42	マハロサウンズ	40,000	0	0
43	木工ボランティアグループ IZUMI-WOODY	40,000	20,000	0
44	読み聞かせグループひだまり	40,000	20,000	0
45	リトミックサークルアンジュ	40,000	0	0
46	緑園子育てネット	30,000	0	0
47	緑園地区社会福祉協議会	30,000	20,000	0
48	わかば親子サークル	40,000	0	0
49	わらべうたで遊ぶ会「ひふみ」	40,000	0	0
合計		1,765,000	294,000	10,000

エ 「泉ふれあい助成金」健康増進区分

高齢者健康増進事業・施設等を訪問する特技ボランティア

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	アルテミス	10,000	20,000	0
2	いずみ体操リーダー会	10,000	0	0
3	和泉レディススポーツクラブ	10,000	0	0
4	いちよう団地脳いきいき教室	10,000	0	0
5	ウェルネス健康体操倶楽部	10,000	0	0
6	グレースシア体操教室	10,000	0	0
7	健康体操教室中川	10,000	0	0
8	健康体操教室弥生台	10,000	0	0
9	さつき健康づくりの会	10,000	0	0
10	新健康づくりの会	10,000	0	0
11	台谷戸体操クラブ	10,000	0	0

12	団地のテントウ虫	10,000	0	0
13	てんとう虫和泉中村	10,000	0	0
14	中田地区町ぐるみ健康づくり活動	10,000	0	0
15	東町健康体操	10,000	0	0
16	さわやかクラブ	10,000	0	0
合計		160,000	20,000	0

オ 「福祉の泉助成金」活動団体立ち上げ助成 なし

カ 「福祉の泉助成金」備品等整備費助成

No.	団体名	決定額(円)
1	泉すずらん会	50,000
合計		50,000

キ 「福祉の泉助成金」年末援護金配分事業

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	中川地区社会福祉協議会	50,000	8	下和泉住宅ひばり会	30,000
2	特定非営利活動法人だんだんの樹	50,000	9	富士見見守り会	20,000
3	富士見が丘地区社協	50,000	10	地域高齢者見守り連絡会	20,000
4	食事サービス「二十日会」	30,000	11	サロンさつき	20,000
5	子育てサロン「さくらっこ」	30,000	12	和泉第一高齢者居場所づくり	20,000
6	白百合会	30,000	13	サロンわかば	20,000
7	泉区精神障害者家族会いずみ会	30,000	14	つばさの会	5,000
合計					405,000

ク 「福祉の泉助成金」常設拠点支援助成(新規)

No.	団体名	福祉の泉助成金決定額(円)	
		初度調弁	家賃助成
1	音楽スペース おとむすび	200,000	360,000
合計		200,000	360,000

【総合計】

助成金および財源	助成区分(助成件数)	助成額(円)
【泉ふれあい助成金】 よこはまふれあい助成金 赤い羽根共同募金 善意銀行	要援護者支援区分(74件)	5,547,000
	障害者支援区分(31件)	2,170,082
	福祉のまちづくり区分(49件)	1,765,000
	健康増進区分(16件)	160,000
【福祉の泉助成金】 善意銀行	正会員上乗せ助成(35件)※	674,000
	食事サービス事業助成(13件)※	240,000
	備品等整備費助成(1件)※	50,000
	常設拠点支援助成(1件)	560,000
【福祉の泉助成金】 年末たすけあい	年末援護金配分事業 (14件)	405,000
合計	185件(※は重複のため含めず)	11,571,082

## 2 人やさまざまな活動でのつながりや交流が進む地域づくりを支援する

### 2-1 地域の中でより多くの人との交流を進める

#### (1) 様々な人との交流の推進

##### ア 区内障がい児・者団体への支援

事業名	実施時期	主な内容	
泉区障害福祉自立支援協議会への参画	総会	年1回	各事業所などの代表者が集まり、前年度の事業報告と今年度の事業計画、自立支援協議会の体制について検討し、承認された。
	企画会	4月～5月	協議会のあり方や総会の内容について検討した。
	協議会	年3回	障がい児・者相談支援事業を実施している関係機関及び近隣の特別支援学校等との連携強化、情報交換 ◆参加団体：地域活動ホーム、地域作業所、地域ケアプラザ、当事者団体、特別支援学校等、ボランティアグループ、就労支援センターなど(約70団体)
	各部会	年4～12回	7部会(子ども、重心、本人、相談、研修、日中活動、グループホーム)及び1プロジェクト(精神保健福祉)を設け、部会ごとに検討事項を決め、討議を重ねた。

イ 障がい者スポーツ大会(第28回ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会)の開催  
障がい者や家族、施設職員753名、中学生等329名、青少年指導員等関係者177名の計1,259名が参加。みんなで楽しく汗を流し、障がい者と区民の交流の機会となりました。

会議名称	回数	内容
団体部会	2回	ポスターの内容検討、各障がい者団体と中学校等との組分け等
実行委員会	2回	事業計画案・事業報告・予算案・決算の承認、大会内容の検討、参加者間の顔合わせ
役員会	2回	開催時期、大会内容、活動スケジュール、役割分担の検討



※新型コロナウイルスの影響により、3月に予定されていた第29回大会に向けての役員会、団体部会、実行委員会が中止となりました。

#### (2) サポートが必要な人への理解の推進

##### ア セイフティーネットプロジェクト横浜の取組

区内施設の利用者やその家族、職員と協力し、区内の地域防災拠点での防災訓練などの場で講座を実施しました。

実施日	場所	参加人数	内容
7月7日	下和泉住宅自治会館	約30名	障害理解啓発グループ「kokua(コクア)」による疑似体験を通じた講座

11月16日	東中田小学校	約100名	地域防災拠点での訓練のなかで、施設職員等から、障がいのある人とのコミュニケーションツールについて紹介
11月17日	葛野小学校	約100名	地域防災拠点での訓練のなかで、施設職員や当事者から、障がいのある人とのコミュニケーションツールについて紹介
12月11日	横浜ラポール	約90名	市内障がい団体の共催によるシンポジウムにおいて、障がい者が避難されることを想定した葛野小学校地域防災拠点の取組を紹介

### イ 第33回泉区福祉の作品展

	12月2日 ～12月6日 (5日間)	<p>障がい者福祉や高齢者福祉の理解と啓発を目的に、区内の福祉施設、障がい者団体などによる作品展を開催しました。また、障がい事業所の自主製品販売を行いました。</p> <p>会場：泉区役所1階区民ホール 参加団体：.32団体 来場者数：約300名</p> <p>結果：昨年度から継続して区民ホールで展示することで、多くの方に作品を披露することができた。</p>
--	--------------------------	--

### (3) 福祉教育

学校等が行う福祉教育のカリキュラムに対し、プログラム内容の相談や講師（ボランティア、当事者等）のコーディネート等を実施し、効果的な学習支援を行いました。

また、福祉体験学習の場として、「サマースクール2019」を開催しました。

#### ア 講座・研修企画運営の協力

種別		依頼件数	対応件数	日数	コマ数	調整数	延べ参加者数	主な内容
学校	小	11	9	11	15	207	1,075	高齢者疑似体験、視覚障がい者理解講話・手話体験
	中	1	1	1	3	64	169	高齢者疑似体験、手話体験、誘導体験
	高	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
企業		0	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0	0	
合計		12	10	12	18	271	1,244	

#### イ 連絡会・研修会の開催

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
ボランティア	福祉教育サポーター定例会	6回	延べ34名	概ね1回/ 2か月	・サマースクールの実施内容検討 ・学校の福祉体験活動について

## ウ 体験学習プログラム

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
小4～高校生	夏休み いずみサマースクール 2019	30	93名	7月～8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者余暇支援活動</li> <li>障害者地域作業所体験</li> <li>高齢者デイサービス体験</li> <li>保育施設体験</li> </ul>

## エ 福祉機材の貸出

名称	件数	名称	件数	名称	件数
車いす	151	白杖	4	点字器	8
アイマスク	7	スロープ	0	高齢者疑似体験セット	13

## 2-2 活動のネットワークと連携を強化する

### (1) 共通課題の解決に向けた取組の推進

#### ア 地区社協活動の支援

区民に最も身近なエリアにおいて、福祉保健課題の解決に向けて活動する「地区社協」の支援を通して、地域の福祉保健活動を推進しました。

#### ①地区社協事業費の助成

種 別	交付時期	内 容
地区社協活動費	7月	@50,000×12地区=600,000円
地区社協育成費	7月	@100,000×12地区=1,200,000円
地区社協機能強化費 (事業の活性化)	7月	@30,000×3地区=90,000円 (緑園地区・富士見が丘地区・中田地区)
地区社協機能強化費 (地区社協の組織強化・拡充)	7月	@20,000×3地区=60,000円 (緑園地区・新橋地区・中田地区)
区社協賛助会費地区社協還元	5月～ 1月	12地区 4,016,862円 (※詳細は「3 賛助会費の状況」32～33頁を参照)

#### ②地区社協事業への参加・支援

各地区社協の活動支援のため総会や定例会をはじめ各種事業へ参加し、地区社協の会員とともに活動を進めました。また、地区支援計画の策定に加え、今年度より始まった「地区社協状況書」の作成にあたり地区社協役員へのヒアリングを実施し、地区社協支援に取り組みました。

#### 【地区社協のてびき研修の実施】

地区社協の原点である「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」という目的を再認識し、地域活動者と共有するため、改訂された「地区社協のてびき」を用いて実施しました。

実施日	地区名	参加者数	実施日	地区名	参加者数
5月24日	下和泉	30名	8月25日	しらゆり	30名
7月6日	和泉中央	34名	9月29日	上飯田	23名

【地区社協の主な活動内容】

地 区	事 業 名	地域支援シート(有無)
中 川	1 わが街散策ツアー 2 ボランティア交流会／ボランティア講演会 3 ライフサポート隊 4 里山夢プロジェクト 5 学習応援・こども食堂	有
緑 園	1 地区別計画推進研修会 2 緑園ふれあいチャリティフェスティバル 3 キッズフェスティバル 4 民生・保活・友愛・地域ケアプラザ合同研修会 5 さくらカフェ緑園	有
新 橋	1 新橋アツテまつり 2 刃物研ぎサービス／気軽にサロン／カレーを食べる会 3 新橋ホームふれあい麻雀 4 コミュニティしんばし食堂 5 助けあいぬくもり隊	有
和泉北部	1 福祉バザー 2 敬老のつどい 3 高齢者見守り事業 4 サロン活動支援 5 子育て支援	有
和泉中央	1 和泉中央地区福祉施設交流会 2 食事会「十日会」 3 見守り拠点「いこいの家」運営（にちようカフェ他） 4 （障がい児者、施設関係者との）散歩と花火の会等交流 5 地区社協子育てサロン	有
下和泉	1 健康ウォーキング 2 健康講座 3 下和泉八日会 4 サマーフェスタ in 下和泉 5 下和泉地区社協子育てサロン	有
富士見が丘	1 地域福祉保健計画推進委員会（幹事会） 2 一人暮らしふれあい忘年会 3 世代間交流事業 4 介護者交流会 5 一人暮らしの食事会	有
上飯田	1 ワイワイ仲間 2 お助けクラブ総会 3 あやめ祭り 4 上飯田認知症キャラバンメイト講座 5 上飯田大人の散歩	有
上飯田団地	1 上飯田暖地コミュニティカフェ 2 上飯田団地地区福祉祭り 3 さわやか脳トレーニング（認知症予防教室） 4 上飯田団地見守り会議 5 上飯田団地高齢者食事会	有

いちよう団地	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 福祉祭り</li> <li>2 いちようの会（食事会）</li> <li>3 いちよう団地身障者クラブ</li> <li>4 脳いきいき教室</li> <li>5 サロン</li> </ul>	有
中田	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 中田地区社協研修会</li> <li>2 ほおずき市</li> <li>3 二十日会</li> <li>4 子育てサロン</li> <li>5 障がいのある人との交流事業（ナカダカーポ音楽祭等）</li> </ul>	有
しらゆり	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 地区社協活動振り返りの会</li> <li>2 子育て支援事業 未就学児公園遊び</li> <li>3 しらゆり助っ人隊 定例会</li> <li>4 しらゆり納涼祭</li> <li>5 ひとり暮らし高齢者食事会</li> </ul>	有

### ③地区社協分科会

開催日	場 所	人数	内 容	結 果
4月23日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	23名	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 令和元年度賛助会費の募集について（第1回還元金について）</li> <li>2 地区社協助成金の申請について</li> <li>3 平成30年度地区社協状況書の作成について</li> <li>4 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分審査委員会委員の選任について 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 スケジュール確認、チラシ案作成の依頼</li> <li>2 説明し、了承された</li> <li>3 説明し、了承された</li> <li>4 1名選任された</li> </ul>
6月25日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	21名	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 災害ボランティア連絡会について</li> <li>2 賛助会費チラシについて</li> <li>3 地区社協助成金の申請について</li> <li>4 第4期横浜市地域福祉保健計画「よこはま笑顔プラン」について 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 関係者から説明、意見交換</li> <li>2 共通面を検討、チラシの校正を依頼</li> <li>3 説明し、了承された</li> <li>4 資料配布および説明</li> </ul>
8月27日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 第1回地区社協検討会の報告</li> <li>2 泉区福祉チャリティーコンサートヒアリング実施状況について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 検討会メンバーから報告し共有</li> <li>2 進捗状況を説明し協力依頼</li> </ul>
10月31日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 地区社協・専門機関部会合同研修会報告</li> <li>2 セブンイレブンからの寄贈品の配分について</li> <li>3 第5回よこはま地域福祉フォーラム開催について</li> <li>4 第33回泉区社会福祉大会における顕彰候補者の推薦について</li> <li>5 泉区福祉チャリティーコンサートについて 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 報告および今後の研修予定について説明</li> <li>2 配分会の報告と活用予定の共有</li> <li>3 参加を依頼した</li> <li>4 説明し推薦依頼をした</li> <li>5 全地区からのヒアリング結果に基づき、次年度以降継続を決定</li> </ul>

12月17日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	21名	1 第2回地区社協検討会の報告 2 賛助会費について 3 令和元年度よこはまの地区社協全体会の開催について 4 地区社協ミニ研修会について 5 泉区高齢・障害支援課主催「「外出支援でつながりづくり」の開催について 他	1 検討会メンバーから報告し共有 2 実績報告および今年度実施の振り返り 3 参加を依頼した 4 参加を依頼した 5 参加を依頼した
2月25日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	20名	1 第5回よこはま地域福祉フォーラムの報告 2 第3回地区社協検討会の報告 3 令和2年度地区社協分科会日程(案)について 4 令和元年度地区社協状況書について 5 泉区社協ホームページ「地区社協ご紹介」のページについて	1 概要を報告 2 検討会メンバーから報告し共有 3 提案し了承された 4 説明し了承された 5 回答を依頼した

#### ④地区社協・身近事業研修会（2頁参照）

開催日・場所	内容	結果
8月27日 泉ふれあいホーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「つながろう！地域と施設」</li> <li>・事例紹介：施設等の地域貢献の事例発表</li> <li>・グループワーク (体制整備事業との共同企画)</li> </ul>	地域と施設が意見交換したことでそれぞれのエリアの課題解決や提案に繋がる一歩となった。泉サポートプロジェクトについても理解が広がり、多様な主体で仕組みづくりを行っていくことが継続性のある地域づくりにつながることを共有できた。
2月25日 泉ふれあいホーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「ひきこもりから共生社会を考える」</li> <li>・グループワーク</li> <li>・相談機関紹介 (体制整備事業との共同企画)</li> </ul>	若年層に多いと思われがちな「ひきこもり」が高齢者の課題にもつながっていく視点を意識することができた。また地域住民が知らない多様な相談機関の存在と役割を知ることで住民での緩やかな見守りを意識づけできた。

## (2) 災害ボランティアセンターの体制構築

災害ボランティア連絡会や関係機関等との協力体制を構築し、災害時に備えた体制づくりを進めました。

### 【活動内容】

事業名	開催日・場所	内容
泉区災害ボランティア連絡会 総会	5月18日 区役所	議題：・平成30年度事業報告及び決算報告 ・令和元年度事業計画及び予算 出席：70名 内訳：会員26名(個人10名、16団体)、来賓42名、事務局2名
泉区災害ボランティア連絡会 内部研修	4月3日 5月8日 区役所	災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの内容確認を行い、各セクションの動きについて再確認を行った。

泉区民ふれあいまつり (災害ボランティアフェスタ)	11月3日 和泉遊水地	泉消防署他6団体と災害ボランティアフェスタを開催し、スタンプラリーを通じて防災意識が高まるよう啓発を行った。また、避難場所等で配慮が必要な障がいのある方がいることを知ってもらうために、障がい理解の推進に取り組んだ。 参加者:250名
市災害ボランティアネットワーク連絡会	6月27日 市社協	各区で行われている災害時に備えた取組を共有した。また、風水害が多発したことから、被災地へ支援に行かれた方々による報告を通じて、災害時に備え検討を進めた。
災害ボランティア C ブロック会議	6月14日 泉区社協 11月16日 瀬谷区社協	保土ケ谷・旭・瀬谷・泉4区でCブロック会議を開催。災害ボランティアセンターが立ち上がった際、被災者のニーズの聞き取りにおける各区の工夫について共有した。
セーフティーネットプロジェクト 横浜の取組	11月16日 東中田小学校 11月16日 葛野小学校 12月11日 横浜ラポール	障がいのある人やその家族、事業所職員が災害時に配慮してほしいことなどを伝える出前講座を実施した。また、昨年度に引き続き、自治会防災組織の研修会や地域防災拠点訓練において参加者に対しバンダナやコミュニケーションボードなどの取組を紹介した。 ほか、市内障がい団体の共催により開催されたシンポジウムにおいて、葛野小学校地域防災拠点の取組を紹介した。
横浜災害ボランティアネットワーク会議 運営委員会	9回 市社協	会議での内容や情報等は、泉区災害ボランティア連絡会定例会でフィードバックし共有した。

### 3 地域活動への参加が活発になる地域づくりを支援する

#### 3-1 地域活動の担い手を養成する

##### (1) 新たな担い手の育成(ボランティアセンターの運営)

ボランティアや地域住民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じました。また、テーマ別、対象別などのボランティア講座を実施し、地域福祉活動を担う人材確保・育成に努めました。

ア ボランティア・福祉啓発に関する講座等

講座名称	開催日	参加者数	場所	目的・内容
横浜修悠館高校 ボランティア入門 講座	7月1日 7月2日	延べ 10名	泉ふれあいホ ーム	【目的】 ボランティアの基本・活動の注意 事項について学ぶ 【内容】 ボラセン担当者からボランティ アする上での注意事項を学んだ のち、ボランティア募集の紹介
ちょこっとボラン ティア講座	7月23日 7月31日 8月2日	延べ 48名	泉ふれあいホ ーム	【目的】 生活支援ボランティアのフォロ ーアップと新たな担い手の発掘

				【内容】 NPO 法人や地域企業を講師として招き、生活支援で使う実技を学んだのち、グループごとの意見交換
二俣川看護福祉高校ボランティア入門講座	10月16日	49名	二俣川看護福祉高校	【目的】 地域住民がおこなう子育て支援について伝える 【内容】 区社協職員からの講義
高齢者の理解講座	10月19日	14名	泉ふれあいホーム	【目的】 老化に伴う心と身体の変化を理解する。認知症について学ぶ 【内容】 新橋地域ケアプラザの看護師による講話とキャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座
ボランティア受入れ担当者のための基本講座	1月23日	施設職員5名	泉ふれあいホーム	【目的】 ボランティアを受け入れる上での注意点を学ぶ 【内容】 横浜市ボランティアセンター職員の講話ののち、グループワークで情報共有

#### イ 他機関等への協力

事業名	開催日	主催者	テーマ
横浜シニア大学	7月9日	泉区シニア大学連合会	つながり de 心豊かな毎日 (1頁参照)
読み聞かせボランティア養成講座	9月6日 9月17日 9月24日 9月30日 10月4日 10月16日	読み聞かせグループひだまり	読み聞かせボランティア養成
傾聴ボランティア養成講座	9月13日 9月20日 9月27日 10月11日	傾聴ボランティア・モモ	傾聴ボランティア養成

#### ウ 泉区ボランティアネットワークの支援

各部会での意見交換などを通し会員同士の交流や活動のPRに繋げました。また、11月3日の泉区民ふれあいまつりへの参加や広報紙の発行(2回)を通じ、ボランティアネットワークの活動を広く周知し新規に加入した団体もありました。



エ 出張ボランティアセンターの開設

事業名	開催日	場所	内容	
あなたの力発揮！ 応援フェア	8月20日 8月21日	イトーヨーカドー 立場店	区社協ブースにてボランティア相談	
第3期地域福祉保健 計画推進イベント	2月26日 2月27日	泉区役所1階 区民ホール	ボランティア相談、 ボランティア団体の 活動紹介（楽器演奏、 コーヒーの淹れ方）	※新型コロナウ イルスの影響に より中止

(2) 担い手と地域活動のコーディネート

区民や企業等からの相談に対して、ボランティア団体や地域ケアプラザ等によるネットワーク機能を活用して、ボランティアニーズを調整しました。

ア 単発依頼 ※おおむね65歳以上

単位：件

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り下 げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	5	5	0	0	0	0	1	4
障がい	12	8	1	0	2	1	27	18
高齢 ※	55	47	2	1	3	2	650	170
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	8	7	0	0	1	0	14	45
その他	14	10	0	0	2	2	2	14
合計	94	77	3	1	8	5	694	251

イ 継続依頼 ※おおむね65歳以上

単位：件

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り下 げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	6	5	1	0	0	0	1	6
障がい	9	2	6	0	1	0	53	15
高齢 ※	27	17	5	0	4	1	107	44
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	1	1	0	0	0	0	0	0
その他	7	4	3	0	0	0	1	3

合計	50	29	15	0	5	1	162	68
----	----	----	----	---	---	---	-----	----

ウ ニーズ対応率 77.8 % (前年度) 59.0 %

エ ボランティア登録者

① 新規登録者数

区分	件数・人数
グループ(団体数)	4
グループ(会員数)A	17
個人(男性)	20
個人(女性)	27
個人(男女合計)B	47
合計 A+B	64

② 累計登録者数

区分	件数・人数
グループ(団体数)	186
グループ(会員数)A	3,021
個人(男性)	224
個人(女性)	406
個人(男女合計)B	630
合計 A+B	3,651

③ 個人登録者 活動希望分野 (人数) ★複数回答

ア 新規登録者

福祉	話相手	7
	一時保育・遊び相手	6
	外出付き添い	5
	送迎	3
	介助	2
	家事援助	3
	生活援助	1
	施設での手伝い	13
	技術提供(福祉系)	1
その他	環境・まちづくり・災害	4
	イベント手伝い	8
	技術提供(その他)	16
	その他	7
決めていない		13

イ 累計登録者

福祉	話相手	182
	一時保育・遊び相手	97
	外出付き添い	104
	送迎	68
	介助	49
	家事援助	57
	生活援助	62
	施設での手伝い	242
	技術提供(福祉系)	27
その他	環境・まちづくり・災害	47
	イベント手伝い	130
	技術提供(その他)	249
	その他	59
決めていない		67

(3) 活動継続のための支援

ボランティア活動継続のために各種情報提供や、ボランティア・団体間の交流やつながりを支援するため、ボランティアネットワークのフォローや講座開催時に情報提供等を行いました。

(4) 泉区福祉保健活動拠点の運営

平成31年1月より拠点を移転しました。新拠点での運営については、場所の周知や稼働率の向上に取り組みました。また、拠点窓口を通じボランティアの相談、発掘や育成に努めました。

[指定管理期間：H28.4.1～H33.3.31]

	H29 実績	H30 実績	R1 実績
登録団体件数 (件)	230	243	250
利用実績 (延べ件数)	2,418	2,538	2,139

- ① 利用登録団体懇談会では、利用者間の交流、連携につなげました。また、新拠点での利用について事前アンケートを実施し、懇談会ではアンケート結果について伝えました。

- ② 登録抹消希望の団体もありましたが、登録団体は実質7件増となりました。稼働率については、新型コロナウイルス感染症拡大の防止のため、3月の拠点利用が休止となり、7%減となりました。しかしながら、録音室は3%アップするなど、活動状況によって稼働率に差が出ました。
- ③ ボランティアセンターが実施した、ちょこっとボランティア講座では生活支援を行うボランティアの発掘育成に努めました。
- ④ 窓口満足度調査の結果や利用者からの意見により、多目的トイレにトイレマークを貼ることで利用者に分かりやすい掲示を行いました。同時におむつ替えのマークも扉に貼ることで子育てサロンの利用者にも分かりやすい掲示を行いました。

#### ア 部屋別の利用状況

	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読編集室
部屋別利用件数	752件	562件	368件	88件	369件
稼働率※	48.6%	55.6%	36.3%	8.7%	36.5%

※同じ時間帯に複数の利用があった場合も1件でカウントして算出しています。

#### イ 利用団体の登録状況

登録団体数	利 用 対 象
250団体	① 福祉活動・保健活動を行う団体 (214団体)
	② ①以外の団体で次に該当する団体 (36団体) ア) 高齢者や障がい者等の生きがいや社会参加を促進する活動を行う イ) 障がい者が参加、または参加者の過半数が60歳以上である ウ) 将来、高齢者や障がい者等への福祉保健活動を行う意向がある

#### ウ 利用促進・PR活動

##### 福祉保健活動拠点登録団体懇談会の開催

開催日	参加団体数	内 容
2月19日	65団体	① 拠点の利用について (登録状況・利用状況説明、利用注意点、事前アンケート・窓口満足度調査結果報告) ② 各団体活動状況について

#### (5) 地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会の開催

地域住民の福祉活動を支援する地域活動交流コーディネーターを支援するため、連絡会を開催するとともに、各種研修会を行いました。

開催回数	内容	結果
12回	①地域交流研究部会報告 ②地域活動情報交換 ③事例検討 ④研修会企画・実施 ⑤泉区民ふれあいまつりやいずみ中央フェスティバル等イベントでのPR活動	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザの事業に反映した。 また、コーディネーターに必要とされるスキル向上のため、自らで企画して4つの研修を実施した。 イベントでは作成したケアプラザPRチラシの配布を実施した。

## 【研修会】

開催日	場所	内容	講師
6月4日	いずみ中央地域ケアプラザ	地域生活定着支援センターについて	神奈川県地域生活定着支援センター センター長 山下 康氏
10月8日	上飯田地域ケアプラザ	ファシリテーショングラフィック～ホワイトボードミーティング～	(株)富士通エフサス イノベーション&フューチャーセンター 岸本 伴恵氏
11月8日	下和泉地域ケアプラザ	SDGsについて	(株)富士通エフサス イノベーション&フューチャーセンター 岸本 伴恵氏
2月4日	泉ふれあいホーム	知ってみよう 共生社会	(株)ぐるんとびー 代表取締役 菅原 健介氏

## 3-2 地域の活動に関心を持つ人を増やす

### (1) 地域情報や活動に関する情報発信

ボランティア活動や地域活動情報をさまざまな媒体を活用して発信しました。

#### ア 広報紙

福祉保健情報の広報活動として『区社協だより泉』を3回発行し、うち7月はタウンニュース1面に掲載しました。第71号・第72号はポスティングを区内障害福祉サービス提供事業所へ依頼しました。

	発刊号	発行部数	内容	広告
1	タウンニュース号 (7月)	35,000部	<ul style="list-style-type: none"> <li>区社協の事業紹介</li> <li>令和元年度事業計画</li> <li>ボランティア情報</li> <li>善意銀行のPR</li> </ul>	無
2	第71号 (11月)	57,000部	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生と多世代交流</li> <li>キラぼら泉</li> <li>法人賛助会費募集結果</li> <li>善意銀行報告</li> </ul>	無
3	第72号 (2月)	57,000部	<ul style="list-style-type: none"> <li>わたしたちのふだんのくらしのしあわせ</li> <li>福祉教育サポーター募集</li> <li>善意銀行報告</li> </ul>	無

#### イ ホームページ

区社協ホームページを運営し、福祉保健情報を迅速に発信しました。

掲載内容			広告
1 区社協事業紹介	2 ボランティア募集	3 ボランティア活動団体紹介	無
4 地区社協紹介	5 区社協イベント情報	6 地域イベント情報 など	

#### ウ ボランティアセンター情報紙・広報紙の発行

ボランティア情報を区民、ボランティアセンター登録者に届けました。

	名称	部数	回数	配布先	主な内容
1	キラぼら泉	35,000	1	区民	・ボランティア募集・講座案内 ・ボランティア活動情報
		57,000	2		
2	ボランティアセンター 通信かわら版	500	2	ボランティア 登録者	・ボランティア募集・講座案内 ・ボランティア活動情報

#### エ 災害ボランティア通信の発行

災害ボランティア連絡会の取組をPRするために年2回発行しました。

#### オ 泉区民ふれあいまつりへの出店

区社協のブースを出店し、活動等のPRを行いました。また、災害ボランティア連絡会と協力して、災害ボランティアフェスタにも出店しました。

#### カ 泉区社会福祉大会

区民に向け、福祉保健活動に対する意識啓発を行うと共に、福祉功労者への功績をたたえる場として、2月28日に泉区民文化センターテアトルフォンテにて「第33回泉区社会福祉大会」を企画しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。なお表彰者には後日賞状を郵送しました。

◇表彰者	ボランティア活動功労	個人 15名	2団体
	福祉団体自主活動功労	個人 29名	
	金品寄贈功労		2団体
	賛助会費協力自治会町内会		64団体
	共同募金協力者顕彰		5団体

#### キ 介護フェア

開催日	内 容
10月10日	「学生、離職者への求人」と「介護や施設利用の相談」を目的として、泉区老人福祉施設長研究会、泉区役所と共催 会場：泉区役所1階区民ホール 内容：・施設見学ツアー ・施設のパネル展示やPRビデオ ・就職、復職相談 ・介護利用相談 ・介護体験

## 4 社会福祉協議会活動・法人運営

### (1) 第3期地域福祉保健計画の推進と第4期地域福祉保健計画策定に向けた検討

計画の4年目にあたり、これまでの成果を振り返りながら、第4期計画策定に向けて区民意識調査の結果等をもとに今後の課題・望ましい将来像などを話し合う検討を地区社協、区役所、地域ケアプラザとともに行いました。

### (2) 社会福祉法人制度改革への対応

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人の組織管理、地域における公益性の取組等の相談に応じ、運営基盤強化に努めました。また、本会会員である専門機関部会を中心に組織化された「泉サポートプロジェクト」では、地域福祉の推進体制の強化を図るため、区内の社会福祉法人が地域における関係者とのネットワークを強化し、関係者間での地域課題を共有し、各施設の特長を活かした役割分担の検討を行いました。

### (3) 公益性の高い社会福祉法人としての適切な組織運営

ア 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催状況

#### ① 理事会の開催 5回

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
6月4日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	理事 9名 監事 2名	1 監事候補者の選定について 2 評議員選任・解任委員会委員の選任 について 3 評議員選任・解任委員会の招集につ いて 4 評議員候補者の推薦について 5 平成30年度事業報告及び収支決算 報告について 6 平成30年度監事監査報告について 7 泉区福祉保健活動拠点平成30年度 事業報告及び収支決算報告並びに 令和元年度事業計画(案)及び収支 予算(案)について 8 平成30年度定時評議員会の招集に ついて <報告> 1 理事候補者について	すべて承認された
6月20日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	理事 8名 監事 3名	1 正副会長の選定について 2 顧問の同意について <報告> 1 評議員の選任結果について 2 会員の退会について	すべて承認された
9月24日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	理事 9名 監事 3名	1 令和元年度第1回補正予算(案)に ついて 2 評議員会の招集について <報告> 1 送迎車両の減車について 2 善意銀行預託金および預託品の受 付状況について 3 会長の職務執行状況の報告につい て	すべて承認された
12月12日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	理事 9名 監事 3名	1 令和元年度泉区社会福祉功労者顕 彰について <報告> 1 令和元年度「泉ふれあい助成金・福 祉の泉助成金」の助成結果について 2 善意銀行預託金および預託品の受 付状況について 3 送迎車両の登録変更について	すべて承認された

3月16日	(決議の省略による)	理事 11名 監事 3名	1 令和元年度第2回補正予算(案)について 2 本会の保有する保有個人データ開示等の請求に関する規程の一部改正について 3 令和2年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について 4 会員の入会について 5 評議員会の招集について <報告> 1 会員の退会について 2 社会福祉法人の指導監査結果について 3 本会非常勤職員就業規則の改正について 4 福祉保健活動拠点指定管理者の更新について 5 会長の職務執行状況の報告について	すべて承認された
-------	------------	-----------------------	---	----------

② 評議員会の開催 3回

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
6月20日	泉ふれあいホーム多目的研修室	評議員 15名 監事 1名 会長	1 理事の選任について 2 監事の選任について 3 平成30年度事業報告及び収支決算報告について 4 平成30年度監事監査報告について 5 泉区福祉保健活動拠点平成30年度事業報告及び収支決算報告並びに令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)について <報告> 1 会員の退会について	すべて承認された
10月9日	泉ふれあいホーム多目的研修室	評議員 22名 監事 1名 会長	1 令和元年度第1回補正予算(案)について <報告> 1 送迎車両の減車について 2 善意銀行預託金および預託品の受付状況について	すべて承認された

3月25日	(決議の省略による)	評議員 23名	1 令和元年度第2回補正予算(案)について 2 本会職員就業規程の改正について 3 令和2年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について <報告> 1 会員の入退会について 2 送迎車両の登録変更について 3 本会非常勤職員就業規則の改正について 4 本会の保有する保有個人データ開示等の請求に関する規程の一部改正について 5 福祉保健活動拠点指定管理者の更新について	すべて承認された
-------	------------	------------	---	----------

### ③ 監査会の開催 1回

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
5月30日	泉ふれあいホーム対面朗読室	監事 2名	1 平成30年度事業報告及び収支決算に関する監事監査について 2 監事候補者について	1 業務執行並びに経理状況、財産管理状況が適正に行われている旨、確認された 2 同意するとの意見であり、意見書に署名した

### ④ 評議員選任・解任委員会の開催 1回

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
6月7日	泉ふれあいホーム点字製作室	委員 3名	1 評議員の選任について	承認された

## イ 部会・分科会の開催状況

### ① 専門機関部会

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
8月27日	泉ふれあいホーム団体交流室	39名 (30団体、2層C0、区役所)	1 泉区社協「泉ふれあい助成金」「福祉の泉」配分審査委員会委員の選出 2 泉サポートプロジェクトの取組と今後について 3 情報提供 終了後、地区社協分科会と合同研修会を実施(再掲)	1 事務局より説明し1名候補者より選出 2 啓発品の説明、今後に向けた意見交換と共有

### ② 地域福祉関係団体部会

次期理事候補者選出について書面表決を行った。

### ③ 地区社会福祉協議会分科会 (18頁参照)

④ 自治会・町内会・学識分科会

区連合自治会町内会長会にて、理事候補者の選出を行った。(5月20日)

⑤ 福祉活動関係団体分科会

理事候補者の選出を行った。(5月17日)

ウ 各種委員会の開催状況

① ボランティアセンター運営委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
12月5日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	7名	1 平成30年度事業報告及び令和元年度事業進捗について 2 善意銀行預託金および預託品の受付状況について 3 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」について 4 情報交換	1 事務局より報告した 2 預託状況を報告した 3 事務局より説明した

② 広報編集委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
7月2日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	7名	1 今年度の編集委員会について 2 今年度の区社協広報紙について	1 編集委員会について説明した 2 今年度の計画について説明した
9月11日	泉ふれあい ホーム 多目的研修 室	7名	1 区社協だより泉71号の記事について 2 区社協だより泉72号の内容について	1 校正の確認 2 記事内容の検討
10月16日	泉ふれあい ホーム 対面朗読室	7名	1 区社協だより泉71号の校正について 2 区社協だより泉第72号について	1 記事内容が確定 2 記事内容の検討
12月9日	泉ふれあい ホーム 多目的研修 室	7名	1 区社協だより泉第72号の記事について 2 今年度の編集委員会について振り返り	1 校正の確認 2 感想等を共有した

③ 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分審査委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
6月10日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	9名	1 平成30年度配分結果について 2 令和元年度上期配分審査について 3 令和元年度下期「福祉の泉助成金」について	1 事務局より報告した 2 申請内容を検討し、助成を決定した 3 承認された
10月25日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	9名	1 令和元年度上期配分結果について 2 令和元年度下期配分審査について 3 令和2年度説明会および審査会について	1 事務局より報告した 2 申請内容を検討し、助成を決定した 3 令和2年度の方針を説明した

#### (4) 苦情解決

各種事業の実施において、区民・利用者等からの苦情を受け、適切な解決を図ることにより、法人運営の信頼性の向上を図ることを目的として実施しました。

受付件数	0件	対応件数	0件
------	----	------	----

#### (5) ご意見箱の設置

区民・利用者からの意見を本会事業・運営に反映させるため、ご意見箱を施設内およびホームページ（Eメールでの投稿）に設置しました。

投稿件数	0件
------	----



#### (6) 情報公開

本会の保有する情報に関して開示する規程に基づき対応しました。

情報開示件数	0件
--------	----

#### (7) 区社協窓口満足度調査の実施

窓口サービスの改善・向上、業務改善を目的に窓口利用者を対象としたアンケート調査を11月に実施し、高い評価をいただきました。

#### (8) たすけあい福祉資金（火災等の罹災者への見舞金給付）

横浜市、日本赤十字社泉区地区委員会、共同募金会泉区支会と協力し、小災害の罹災者への援護を目的として、見舞金を支払いました（9件）。

#### (9) 団体事務

地域で活動する各種福祉団体の事務局を担い、活動を支援しました。また、各団体の活動を広報し、理解啓発に努めました。

団体名 代表者	組織構成・役員	主要事業・実績 等	
神奈川県共同募金 会泉区支会委員会  支会長 小泉 正彦	地区連合自治会町内会会長 地区連合自治会町内会奉仕委員 代表 地区民生委員児童委員協議会会長 募金奉仕者団体代表 区社協会長 顧問：区長、福祉保健センター長	戸別・街頭・法人・職域募金の実施 実施期間：10月1日～12月31日	
		R1 年度募金総額	12,181,397円
		内訳) 赤い羽根 11,245,477円 年末たすけあい 935,920円	
日本赤十字社神奈 川県支部横浜市地 区本部泉区地区委 員会  委員長 区長	地区連合自治会町内会会長 (地域代表)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会費募集</li> <li>・小災害罹災者への見舞金</li> <li>・救急法等の普及・啓発</li> <li>・H30年7月豪雨災害義援金 7,350円</li> <li>・R1年台風第19号災害義援金 91,357円</li> <li>・R1年台風第15号災害義援金 10,000円</li> </ul>	
		R1 年度会費総額	8,988,020円

泉保護司会	役員(会長・副会長・理事等) 12名 会員数 25名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会(年1回)、理事会(月1回)</li> <li>・定例研修、視察研修</li> <li>・「社会を明るくする運動」推進</li> <li>・定期駐在 他</li> </ul>	
会長 安西 和之			
泉区更生保護女性会	理事 24名(地区各2名) 会員数 173名 顧問: 区長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期総会(年1回)、理事会(随時)</li> <li>・研修 3回</li> <li>・泉警察署への花活け(月1回)</li> <li>・「社会を明るくする運動」推進 他</li> </ul>	
会長 奥津 倫子			
泉区更生保護協会	地区連合自治会町内会会長 保護司会理事 更生保護女性会正副会長 区社協会長、学校関係、地域防犯関係、警察署長、ロータリークラブ 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会を明るくする運動」の実施</li> <li>・泉区集会の開催</li> <li>・作文コンテストの実施</li> <li>・更生保護だより「明るい社会」の発行</li> </ul>	
会長 区長		R1 年度会費総額	947,700円
泉区遺族会	理事 15名 会員数 160名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会(年6回)</li> <li>・区追悼式の開催</li> <li>・県、市戦没者追悼式への参加</li> </ul>	
会長 北村 岑雄		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、互助・慰霊等事業</li> </ul>	

### (10) 賛助会費の状況

(自治会町内会経由分。但し、連合自治会町内会未加入自治会も含む)

個人	世帯数	目標口数	目標金額	納入金額	前年度実績
	47,630世帯	3,504口	3,504,000円	<b>8,046,719円</b>	8,128,288円
法人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	820,000円		128件	757,000円	124件
個人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	5,000円		1件	0円	0件

総合計

総納入金額	前年度実績
8,871,719円	8,885,288円

### 【賛助会費 地区(連合自治会町内会)別一覧表】

単位:円

地区名	目標額※	納入額	地区社協還元金	前年度実績
中 川	515,000	1,039,200	519,600	990,000
緑 園	348,000	476,765	238,383	499,200
新 橋	183,000	838,810	419,405	892,700
和泉北部	208,000	395,573	197,787	410,660
和泉中央	493,000	1,332,615	666,308	1,339,900
下 和 泉	154,000	569,890	284,945	608,960
富士見が丘	219,000	821,930	410,965	813,510

上 飯 田	260,000	767,750	383,875	849,481
上飯田団地	96,000	155,000	77,500	150,600
いちょう団地	147,000	173,041	86,521	164,122
中 田	754,000	1,065,645	532,823	1,045,695
しらゆり	127,000	397,500	198,750	348,210
合 計	3,504,000	8,033,719	4,016,862	8,113,038

※目標金額は、一口1,000円で自治会町内会世帯数の7.5%を目安として計上しました。

【法人賛助会費募集結果】

128法人 820,000円 (30年度実績 124法人 757,000円)

敬称略・順不同

(有)アイシーエス	(有)芥川デザイン	吾妻工業(株)	(有)アビリティ電子	(株)アプリ横浜
(有)アライ住設	(株)今泉製作所	(株)イワサキ	(有)石原水道工業所	石田建設(株)
伊藤産業(株)	NPO法人 いずみの輪	(学)和泉中央学園	(株)和泉テニスク ラブ	(有)伊藤好建築
(株)岩井解体興業	泉交通安全協会	(有)和泉野技研	(有)いづみ建装	池田税務会計事務所
いづみ幼稚園	(有)いづみ野ビ ルシステム	泉やすらぎの丘霊 園管理事務所	(有)内海工務店	(有)エスジーエー
(株)永新建材	エイチプランニ ング(株)	(株)エーコープ関東	(株)SNK	(有)大川園芸
(有)大貫商事	(株)オーモリ	(有)小川エステート	(有)カオリ	(有)籠島商事
(株)笠原鋳物工場	NPO法人活動ホ ームいずみ	神奈川美研工業 (株)	金子産商(株)	かまたき歯科医院
上飯田地区テレビ 共同視聴組合	川崎自動車工業 (株)	(有)川原建設	関東販売株式会社	観音寺
(株)協栄被服	(株)日下工務店	くるみ保育園	(有)コズエ電気商会	(株)コバプロ
(有)コヤマ	(有)小山材木店	(福)御霊神社保育 園	株式会社五輪	坂本建設(株)
(有)佐竹商店	(株)三共	(株)三興ソウビ	サンコー運輸倉庫 (株)	(株)三宝
(有)サンワ工業	(株)シーケン	(有)シュービ	湘南ヤクルト販売 (株)	(有)伸栄社
(福)真生会 白百 合パークハイム	(株)JA横浜協 同サービス	(株)鈴木建設事業 所	グループホーム 清風荘	(有)西部商事
世新建設運輸(株)	(有)関野造園	相日防災(株)	相鉄企業(株) オペレーションセンター	(宗)中田寺
(有)ツルヤ薬局	(有)ティーエス	(有)テクノシール	(有)天洋曳船	東泉寺
(株)戸塚工業所	(有)戸塚昇光社	(株)戸塚テント 製作所	(株)戸塚不動産	(株)富沢金型

(有)トユダモーターズ	(有)豊瀬設備	トラストサービス(株)	NPO法人 トムトムの家	(株)七和工務店
(有)西横浜ひかりのくに	(株)ニッセツ	(有)ハウスリード	普光寺	平和幼稚園
(株)ベルフラワー	ベンリー横浜 いずみ中央駅店	(有)マルモト商店	マルミ産業(株)	(株)美鈴建設
密蔵院	(株)港薬品造園	(株)美松	無量寺	(有)モーリー
(株)モリヤ総合設備	八百仲商店(株)	ヤスイチ酒店(資)	(有)ヤスムロ商事	(株)山建産業
(有)八巻機械	(有)山崎建設	(株)やよいフードサービス	永明寺	横浜泉ライオンズクラブ
横浜泉ロータリークラブ	横浜 共立 鋼業(株)	横浜信用金庫 いずみ中央支店	(株)横浜セイビ	横浜農業協同組合
横浜モザイク工業	横浜油材(株)	(有)横山植木	(株)四元工美	リョーコーホーム(株)
(株)連合社印刷	(有)ワタナベ設備	和菓子司こやま		

### (11) 善意銀行

区民や企業等から寄せられた寄付金品は、「福祉の泉助成金」に活用させていただいたほか、物品は区内の施設やボランティア団体に配分しました。

寄付金合計 1,091,473円 31件(匿名11件)

#### ア 善意銀行預託金受付状況について

敬称略・順不同

1	アマリス	2	株式会社ワイエスヨコハマ	3	緑園地区社会福祉協議会
4	横浜市立中和田中学校区 学校・家庭・地域連携事業 実行委員会	5	泉区民謡連合会	6	イトーヨーカドー 労働組合立場支部
7	新橋アツテ祭り実行委員 会	8	横浜体育クラブ 戸塚ライ オネスクラブ	9	泉すずらん会
10	上飯田幼稚園父母の会	11	J A横浜中川支店・緑園都市 支店農業まつり実行委員会	12	中田地区 民生委員児童委員協議会
13	中川地区センター 地域ふれあいイベント実 行委員会ダンス部	14	横浜いずみ歌舞伎保存会	15	岡津中学校・領家中学校 生徒会
16	神奈川県立横浜修悠館高 等学校	17	横浜農協和泉支店 和泉農友会	18	イトーヨーカドー 労働組合立場支部
19	緑園地区社会福祉協議会	20	横浜市立いずみ野中学校 個別支援学級		

#### イ 善意銀行預託品受付および配分状況について 5件(匿名1件)

敬称略・順不同

寄付者氏名	物品	配分先
清水 郁子	五月人形	第1種会員(高齢者施設)
パーラーカンダ	お菓子	区内子ども食堂

パーラーカンダ	お菓子	区内子ども食堂
匿名	玄米	区内子ども食堂
中山 都	お米	区社協食糧支援